

2024年8月1日

各位

(公社) 日本社会福祉士会
認定社会福祉士登録推進委員会

認定社会福祉士に関する意識調査（アンケート調査）について（ご依頼）

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。また、平素より本会の活動に関しご理解ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

この度、日本社会福祉士会では、認定社会福祉士に関する現状把握、課題分析、制度の更なる普及・定着に向けた取り組みの基礎資料とすることを目的に、認定社会福祉士（効力停止期間中の方を含む。）を対象とした「認定社会福祉士に関する意識調査（アンケート調査）」を実施いたします。

ご多忙の折恐縮ですが、下記、アンケート調査へのご協力をお願いします。

- 1 調査名：認定社会福祉士に関する意識調査（アンケート調査）
- 2 調査対象：認定社会福祉士及び効力停止期間中の方
- 3 調査期間：2024年8月1日～2024年8月31日
- 4 回答方法：Google フォーム
下記、URL にアクセスしご回答をお願いします。
URL <https://forms.gle/MtLZyh2M2wXmb2ph7>
- 5 回答期限：8月31日（土）まで

以 上

【お問い合わせ先】

公益社団法人日本社会福祉士会（担当：高橋）
〒160-0004 東京都新宿区四谷 1-13 カタオカビル 2F
TEL：03-3355-6541 E-mail：takahashi@jacsw.or.jp

倫理的配慮

I. 調査の同意について

1. 調査への協力は回答者の自由意志に基づくものであり、同意が得られなくても何ら不利益を受ける事はありません。
2. アンケートにおいて得られたデータは、本会事業目的以外には使用いたしません。また、そのデータは統計的に処理し個人を特定できない形で公表します。
3. 本調査票は原則として無記名のため個人を特定されることはありません。
4. 本調査への回答をもって同意いただいたこととさせていただきます。
5. 回答後は無記名のため、途中で撤回できませんので、同意の上、ご回答ください。
6. 同意いただけない場合にはご回答しなくてかまいません。

II. データの取り扱いについて

1. データ入力の際はコード化し、匿名性の確保に十分注意します。
2. データは今回の調査目的以外には使用しません。
3. 得られたデータの電子媒体は、責任をもって保管します。

※プライバシーポリシー（個人情報保護方針）は、下記にアクセスいただきご確認ください。

<https://www.jacsw.or.jp/privacy.html>

〈〈 認定社会福祉士に関する意識調査(アンケート調査)調査票 〉〉

I. 下記の基本属性について次の①から⑩までの項目にお答えください。(該当する項目の番号に1つだけ選択してください)

※必須

①あなたの社会福祉士の資格登録の年(社会福祉振興・試験センターへの登録年)

※認定社会福祉士の登録の年については、この後⑦の質問項目にてご回答ください。

| |
|-------|
| 年(西暦) |
|-------|

※必須

②あなたの年齢

- | | | | |
|-------------|--------------|-------------|-------------|
| 1. 25～29 歳代 | 2. 30～34 歳代 | 3. 35～39 歳代 | 4. 40～44 歳代 |
| 5. 45～49 歳代 | 6. 50～54 歳代 | 7. 55～59 歳代 | 8. 60～64 歳代 |
| 9. 65～69 歳代 | 10. 70～74 歳代 | 11. 75 歳以上 | |

※必須

③あなたの所属職能団体(どちらか1つの団体に所属の方は1か2のいずれかを選択、両方に所属の方は3を選択してください)

- | | | |
|-------------|--------------------|-----------|
| 1. 日本社会福祉士会 | 2. 日本医療ソーシャルワーカー協会 | 3. 両団体に所属 |
|-------------|--------------------|-----------|

※必須

④あなたの所属先の主たる経営・運営主体(社協・社福は1)

- | | | |
|-------------|--------------------|-------------------|
| 1. 社会福祉関連団体 | 2. 医療・保健機関 | 3. 行政機関(国・地方公共団体) |
| 4. 教育・研究機関 | 5. 個人経営・個人事業所(独立型) | |

6. 1～5以外の経営・運営主体（具体的に⇒_____） 7. 所属先なし

※必須

⑤上記④の所属先でのあなたの役職

1. 経営者（代表・役員・独立型）
2. 1以外の管理職（事業所や部門の長・長の代理）
3. 1、2以外の担当（係）のリーダー的な役職（具体的に⇒_____）
4. それ以外（具体的に⇒_____）
5. 特になし

⑥あなたの前年の年収（収入ベース、申告額）

（※個人は特定されませんので、傾向の把握のためにできる限り回答にご協力をお願いします。）

1. 199万円以下
2. 200～399万円
3. 400～499万円
4. 500～599万円
5. 600～699万円
6. 700～799万円
7. 800～899万円
8. 900万円以上

※必須

⑦あなたの（最初の）認定社会福祉士の登録の年

1. 2014年4月
2. 2015年4月
3. 2016年4月
4. 2017年4月
5. 2018年4月
6. 2019年4月
7. 2020年4月
8. 2021年4月
9. 2022年4月
10. 2023年4月
11. 2024年4月

※必須

⑧あなたの認定の分野 *複数回答可

1. 高齢分野
2. 障害分野
3. 児童・家庭分野
4. 医療分野
5. 地域社会・多文化分野

※必須

⑨あなたの現在の認定社会福祉士の登録状況

1. 認定社会福祉士（新規）
2. 認定社会福祉士（更新1回）
3. 認定社会福祉士（更新2回）
4. 効力停止期間中

⑩上記⑨で「4. 効力停止期間中」と回答した場合、更新をしていない理由をお答えください。

***複数回答可**

1. 更新要件（実務経験）を満たせないため
2. 更新要件（研修単位・研修受講）を満たせないため
3. 更新要件（研修単位のスーパービジョン）を満たせないため
4. 更新手続きが煩雑なため
5. 更新申請をするが合格しないため
6. 期待した効果が得られないため
7. 他の資格取得を目指しているため
8. その他（_____）

⑪上記⑩で「1. 更新要件（実務経験）を満たせないため」をお答えされた方に満たせていない理由をお答えください。

***複数回答可**

1. ソーシャルワーク実践ができる環境ではなくなったため
2. 認定された時と分野が変更となるため
3. 実務経験証明書の発行をしてもらえないため
4. その他 ()

⑫上記⑩で「2. 更新要件（研修単位・研修受講）を満たせないため」・「3. 更新要件（研修単位のスーパービジョン）を満たせないため」をお答えされた方に満たせていない理由をお答えください。

***複数回答可**

1. 受講するための時間確保が難しいため
2. 受講したい認証研修がないため
3. スーパービジョンの契約が成立しないため
4. 受講するためにかかる費用負担が大きい
5. その他 ()

⑬上記⑩で「4. 更新手続きが煩雑なため」をお答えされた方に、どのような点が煩雑とお考えでしょうか。

***複数回答可**

1. 提出書類が多いため
2. 認定申請の際に記載した内容と重複した内容の記載を求められるため
3. 書類の提出方法が郵送のため
4. その他 ()

II. あなたの、認定社会福祉士の認定（以下、「認定」という。）に対する「期待」について、次の①から③までの設問にお答えください。

なお、①は「認定以前」の状況について、②は「現時点」の状況について、③は「今後（将来）」に期待することについてお答えください。

※必須

① 認定を受ける前の時点で、あなたは、認定に対してどのようなことを期待していましたか。（該当する項目の内上位から5つ以内を選択。）

- | | |
|-----------------------|-------------------------|
| 1. クライアント等からの評価が高まること | 2. 社会・地域・他機関からの評価が高まること |
| 3. 職場内での評価が高まること | 4. 倫理意識が高まること |
| 5. 知識が豊富になること | 6. 技術が高まること |
| 7. 組織又は人の調整力が高まること | 8. 人脈又はネットワークが密になること |
| 9. リーダーシップが発揮できること | 10. 給与・収入が増えること |
| 11. 仕事の依頼が増えること | 12. より専門的な業務を任されること |
| 13. その他 () | 14. とくに何も期待していなかった |

↓ここに項目番号を記入

| | | | | | | | | | |
|------|--|------|--|------|--|------|--|------|--|
| 第1位→ | | 第2位→ | | 第3位→ | | 第4位→ | | 第5位→ | |
|------|--|------|--|------|--|------|--|------|--|

Ⅲ. 次の認定社会福祉士制度（以下「認定制度」という。）に関連する規程等に掲げられている、認定社会福祉士が有すべき「資質」や「能力」、また、認定社会福祉士が担うべき「役割」について、次の①から②までの設問にお答えください。

【参考】

○「認定社会福祉士認定規則（2011年10月30日 規則第2号）より抜粋」

（定義）

第2条 認定社会福祉士とは、社会福祉士及び介護福祉士法(昭和62年法律第30号)第2条第1項に定める相談援助を行う者であって、所属組織を中心にした分野における福祉課題に対し、倫理綱領に基づき高度な専門知識と熟練した技術を用いて個別支援、他職種連携及び地域福祉の増進を行うことができる能力を有することを認められた者をいい、次の各号に掲げる役割を果たす。

- (1) 複数の課題のあるケースの対応を担当する。
- (2) 職場内でリーダーシップをとる。実習指導など人材育成において指導的役割を担う。
- (3) 地域や外部機関との対応窓口となる(窓口として緊急対応、苦情対応などに関わる。)
- (4) 関連分野の知識をもって、他職種と連携する。職場内でのコーディネートを行う。組織外に対して自分の立場から発言ができる。

※必須

- ① 認定社会福祉士が有するものとされている「資質」や「能力」(前述の【参考】の規則等を参照)について、あなたは、認定を受ける前と現時点とを比較して、どの程度向上したと感じていますか。次の1)から5)までの項目それぞれについて、向上したと感じる度合いを、0～5の6段階(5が一番資質や能力がより向上したと評価できる状態)で自己評価してください。(次の表の該当する番号を選択)

↓回答欄（該当する番号を選択）

| 番号 | 項目 | 資質や能力がより向上したと評価できる状態 | | | | | |
|----|-------------------|----------------------|---|---|---|---|---|
| | | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 1) | 社会福祉士の倫理綱領に基づいた実践 | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 2) | 高度な専門知識を用いた実践 | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 3) | 熟練した技術を用いた実践 | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 4) | 他職種と連携した実践 | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 5) | 地域福祉の増進に寄与する実践 | 0 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |

※必須

- ② 認定社会福祉士が担うものとされている「役割」(前述の【参考】の規則等を参照)について、あなたは、現在、その「役割」を担っていますか。次の1)から7)までの項目それぞれにお答えください。
(次の表の該当する番号を選択)

回答欄↓ (該当する番号を選択)

| 番号 | 項目 | いいえ | どちらともいえない | はい |
|----|---|-----|-----------|----|
| 1) | 複数の課題のあるケースの対応を担っている | 1 | 2 | 3 |
| 2) | 職場内でリーダーとしての役割を担っている | 1 | 2 | 3 |
| 3) | 人材育成において指導的役割を担っている | 1 | 2 | 3 |
| 4) | 地域や外部団体との対応窓口(緊急対応、苦情対応などの窓口として関わること)を担っている | 1 | 2 | 3 |
| 5) | 関連機関や他職種と連携・連絡調整をする役割を担っている | 1 | 2 | 3 |
| 6) | 職場内でコーディネートを行う役割を担っている | 1 | 2 | 3 |
| 7) | 自身の職場・組織の立場から発言をする役割を担っている | 1 | 2 | 3 |

IV. 認定を受けた後の「他者からの評価」について、次の①から④までの項目にお答えください。(該当する項目の番号を選択)

※必須

- ① あなたは、認定を受けたことを、どのような人に知らせましたか。(日本社会福祉士会でのホームページでの登録情報の公表については「知らせた」には含みません。)*複数回答可
1. あなたの所属する職場の上長又は上司
 2. あなたの所属する職場の同僚又は部下
 3. あなたの業務に関連する他の機関に所属する職員・専門職等
 4. あなたが職務として対応しているクライアント
 5. あなたの主な活動・実践をしている地域の住民
 6. あなたの所属する職能団体又は知人の社会福祉士
 7. あなたの職務とは直接関係のない知人・友人等
 8. 自分からはとくに誰にも知らせていない
 9. その他 ()

※上記①の問いで、「8. 自分からはとくに誰にも知らせていない」にチェックをつけた方は、「V」にお進みください。

② それは、どのような方法・手段で知らせましたか。(上記①の問いで8以外にチェックをつけた方のみお答えください。)*複数回答可

1. 口頭
2. 登録証の提示
3. 文書
4. Eメール
5. 名刺の配布(交換)
6. SNS・ブログ
7. ご自身のホームページ
8. その他()

③ 上記①の問いで回答している、認定を受けたことを知らせた人の中で、認定を受けたことに「関心、又は評価を示してもらえた」と、あなたが感じたのはどのような人ですか。(上記①の問いで8以外にチェックをつけた方のみお答えください。)*複数回答可

1. あなたの所属する職場の上長又は上司
2. あなたの所属する職場の同僚又は部下
3. あなたの業務に関連する他の機関に所属する職員・専門職等
4. あなたが職務として対応しているクライアント
5. あなたの主な活動・実践をしている地域の住民
6. あなたの所属する職能団体又は知人の社会福祉士
7. あなたの職務とは直接関係のない知人・友人等
8. 関心又は評価を示してもらえた人はいない
9. その他()

※上記③の問いで、「8. 関心、又は評価を示してもらえた人はいない」を選択した方は、「V」にお進みください。

④ その「関心、又は評価」の内容について具体的に教えてください。(前掲③の問いで8以外にチェックをつけた方のみお答えください。)*記述でお答えください

| |
|--|
| |
| |
| |
| |

V. 認定を受けた後の、所属組織等における「処遇」について、次の①から③までの項目にお答えください。(該当する項目の番号に1つだけチェック、③は複数回答可)

※必須

① 所属する職場等では、認定を受けたことで、あなたの立場・職位はどのように変化しましたか。(年功、勤続年数、賞罰等、認定とは別の要因による処遇の変化は除く。)

1. 昇格(又は昇任)した
2. かわらない(認定前と同じ)
3. 降格した
4. その他()

⑦ 其他のご意見・ご提案

認定社会福祉士制度に関する追加の調査や広報活動等にご協力いただける方におかれましては、お名前とメールアドレス等の連絡先をご記載ください。ぜひ、ご協力をお願いいたします。

氏名： _____

メールアドレス： _____

日中対応可能な電話番号： _____

「お疲れ様でした。以上で質問は終わりです。ご協力ありがとうございました。」